

新規事業採択時評価結果（平成15年度新規事業化箇所）

事業名 一般国道207号 <small>ふかうら・ひやくかん</small> 深浦・百貫 拡幅	事業区分 一般国道	事業主体 佐賀県	
起終点 起点：佐賀県杵島郡有明町大字深浦 終点：佐賀県鹿島市大字井手		延長 2.5 km	

事業概要

一般国道207号は、佐賀市を起点とし有明海沿岸の市町を経て、長崎県西彼杵郡時津町へ至る総延長約117kmの広域幹線道路である。

深浦・百貫 拡幅は、国道207号の百貫橋から町道室島大和線との交差点までの交通混雑緩和と交通安全の確保を図るため、4車線化を図るものである。

事業の目的、必要性

一般国道207号は、佐賀市と鹿島市を結ぶ唯一の幹線道路であるが、当該区間は2車線のため、交通が集中し、各所で交通混雑が発生している。このため、当該地区の交通混雑緩和と交通安全の確保を図るため、4車線化を図るものである。

全体事業費	45億円	計画交通量	21,100台/日
費用便益比 B/C	2.0	総費用	41億円
		事業費	37億円
		維持管理費	4億円
		総便益	84億円
		走行時間短縮便益	63億円
		走行費用減少便益	18億円
		交通事故減少便益	3億円
		基準年	平成15年

事業の効果等

- ・物流効率化の支援（佐賀空港へのアクセス改善）
- ・中心市街地の活性化（中心市街地へ至る現道混雑度 1.68）
- ・道路の防災対策・危機管理の充実（緊急輸送道路 1次） 3項目に該当

関係する地方公共団体等の意見

鹿島市で構成する、国道207号鹿島バイパス建設促進期成会により、国土交通省に対し（平成13年11月28日）整備要望を行っている。諫早市他1市9町で構成する国道207号改良促進期成同盟会により、佐賀県知事に対し（平成14年10月30日）整備要望を行っている。

事業概要図

